



深津だより



〒663-8203 西宮市深津町6番75号 西宮市立深津中学校 Tel64-7251

深津中の2つの挑戦

40期生の感動的な卒業式から早1ヶ月が経ち、寂しくなった深津中に明後日、43期生121名が入学してきます。花活ボランティアの皆さんが植えた色とりどりの草花や校庭の桜が今か今かと待ち受けているようです。また、これまでお世話になった4名の教職員が深津中を去り、新たな教職員を迎え入れています。生徒の皆さんにとっては複雑な思いがあるかもしれませんが、本日の始業式をひとつの節目として、新しい気持ちで勉強、学級活動、部活動に励んでほしいと思います。

さて、私たち教職員は常々、「子どもたちにどういう力がつければ、自ら人生を切り拓き、幸せになれるか」「子どもたちに自信を与え、自己肯定感を高めるにはどうすればよいか」等について議論を重ねています。その結論はいつも、〈教師から「与える」教育から生徒に「委ねる」という教育の視点の転換が必要である〉ということに至ります。このことを踏まえて、今年度、深津中学校が挑戦する2つの取り組みについてお話ししたいと思います。

【1つめ：自分たちで創る体育大会】

6月12日(木)開催予定の体育大会は、実行委員会(生徒会本部役員9名+体育委員20名)が企画・運営します。「全校生徒が楽しめる、思い出に残る体育大会」を目指して、競技内容の検討から練習、当日の運営まで生徒自らが創る体育大会を実施いたします。

【2つめ：生徒会の意見を学校経営に活かす】

「他人事のように文句だけ言うのをやめませんか」「自分たちの学校は自分たちで変えていく」をコンセプトに生徒会の意見を学校経営に活かす取り組みを実施いたします。全校生徒がより楽しく安心して過ごせる学校にするために生徒から意見を集約し、生徒会本部役員会で議論し、改革のために教職員の理解と協力が必要な事案は「改革具申書」を校長に提出するしくみを構築いたします。生徒一人一人が学校を変えていく当事者となり、子どもたちの声を尊重する民主教育を進めてまいります。



創立以来、脈々と受け継がれてきた「仲間(人)を大切にする」という深津中の最大の強みがあるからこそ、生徒を信じて任せる取り組みが実現できると信じています。どうか仲間とともに心豊かに成長し、夢と希望に向かって一步一步進んでほしいと願います。保護者・地域の皆さま方には、いつも変わらぬ本校の教育に対するご理解・ご協力に心より感謝しております。今年度も引き続き、自ら誇れる学校、地域に愛される学校を目指して、教職員が一丸となって取り組んでまいります。子どもたちの無限の可能性を信じ抜いて、粘り強くその可能性を広げることができるよう頑張りますので、何卒よろしくお願いいたします。

校長 西坂 大輔

輝く明日へ 翔け 深津中！

校是「自分を生かす」

- ・自分の能力を最大限に開発し、生き生きと生きる。
- ・自分を大切に、人を大切に、物を大切にする。
- ・自主自律のこころをはぐくむ。

校訓「希望」

- ・大志をいだいて力の限り伸びようとする生徒
- ・つねに未知を求めて学ぶ生徒
- ・自分の目標をしっかりとつ生徒

「努力」

- ・生き生きと目標にむけて挑む生徒
- ・こつこつと努力を続ける生徒
- ・ねばり強くやりとげる生徒

「健康」

- ・たくましい心とからだをつくる生徒
- ・進んで自らを鍛える生徒

「感謝」

- ・励まし合い、助け合い、認め合う
- ・人にはあたたかく思いやりのある生徒
- ・人や物に感謝のできる生徒
- ・進んで人のために行動できる生徒

生徒像

- ・より強い体をつくり、たくましく生きる生徒になろう。
- ・進んで自分の目標を持ち、それに向けて常に努力する生徒になろう。
- ・いつも感謝の気持ちを忘れず、心豊かな生徒になろう。

学校教育目標「自分で考え、心豊かに、健やかで、人のために尽くせる生徒の育成」

- ・人間尊重の精神をふまえて、自他の生命・人権を大切にするとともに、互いに協力しあって切磋琢磨する心豊かな生徒を育成する。
- ・真・善・美を追究して積極的に学び、実践をととして努力を続ける自主的で創造的な生徒を育成する。
- ・常に希望をもち、明るく生き生きと自己を表現し、ものごとを最後までやりとげる心身ともに健康でたくましい生徒を育成する。



職員室も新年度になり、大掃除です！



北校舎西側通路が広く、平らになりました



職員玄関前にスロープができました！



コミスクの皆さんと植えたチューリップが満開です



深津中マスコットキャラクター

「ふかちゅー」

生徒デジタル化制作:39期生 田中 文